

「日本統計年鑑」の章の見直しについて

[第65回「日本統計年鑑」章構成のポイント]

【章の見直し(案)】

過去の見直しとの関連性やユーザーの利便性を考慮し、構成は大きく変更しない

○「公的統計の整備に関する基本計画」

○国際連合「United Nations Statistical Yearbook」

○「日本標準産業分類」

上記3つを参考に
「6つの部」に整理

-I 自然・人口-

国の最も基本的、自然的事項で構成

-II 経済活動-

日本経済の概観を捉えることができる経済的指標で構成

-III 企業-

企業活動を産業横断的に構成

-IV 世帯-

世帯事項を中心に構成

-V 社会-

国民生活事項を中心に構成

-VI 国際-

国際統計

章構成を見直し

現行	
章	
1	国土・気象
2	人口・世帯
3	国民経済計算
4	通貨・資金循環
5	財政
6	企業活動
7	農林水産業
8	鉱工業
9	建設業
10	エネルギー・水
11	情報通信・科学技術
12	運輸・観光
13	商業・サービス業
14	金融・保険
15	貿易・国際収支・国際協力
16	労働・賃金
17	物価・地価
18	住宅・土地
19	家計
20	社会保障
21	保健衛生
22	教育
23	文化
24	公務員・選挙
25	司法・警察
26	環境・災害・事故
27	国際統計

見直し(案)		
章		
I	1	国土・気象
	2	人口・世帯
	3	国民経済計算
II	4	通貨・資金循環
	5	財政
	6	貿易・国際収支・国際協力
III	7	企業活動
	8	農林水産業
	9	鉱工業
	10	建設業
	11	サービス産業
	12	エネルギー・水
	13	情報通信
	14	運輸・観光
	15	卸売業・小売業
	16	金融・保険
IV	17	環境
	18	科学技術
	19	労働・賃金
	20	物価・地価
	21	住宅・土地
	22	家計
V	23	社会保障
	24	保健衛生
	25	教育
	26	文化
	27	公務員・選挙
	28	司法・警察
	29	災害・事故
VI	30	国際統計

移動

分割